

「片道1時間以上の通院」

(埼玉県入間郡在住 会社員 (女性、37歳))

昔から歯科医院は嫌いではありませんでした。働き始めて数年後、久しぶりに歯科に通う事になりました。最初は普通に通っていましたが、ある時から通院がとても憂鬱になりました。一番の原因は、自分の歯の状態やどんな治療を受けるのか十分な説明をしてもらえなかった事です。診療室に入り、診察台に横になり治療を受けます。その間の会話といえば、マスクをしている先生の顎を真下から見上げながらの片言で、やっと起き上がったと思えば先生は既に他患者の治療を始めています。横になり口を開けた間抜けな状態で、どれほどの会話が出来ると言うのでしょうか。世間ではインフォームド・コンセントなんて言葉が飛び交っているのに‘何か変’と思わずにいられませんでした。確かに、歯の清掃や前回と同じ治療するのにわざわざ説明と言うのもどうかと思いますが、新たな治療を始める時や変化のある時など状況に応じて説明はして欲しいものです。そんな事に不満を感じて幾つか医院を変えてみたりもしましたが、なかなか納得できる歯科に巡り合えませんが、そのうち歯科に行く事も疎かになっていくという始末でした。

どこの歯科医院に通えば良いものか悩んでいた時、近くの書店で「看護婦が選んだ病院ランキング」と言う本を見つけました。病院の事情をよく知る看護婦が選んだのならもしかしたら・・・そんな気持ちで、掲載されている医院の中で最も近いと思われる深井歯科医院を選んだのです。もし、'げっ'と思うような所だったら話だけにして帰ってくれば良いと、疑ったような気持ちで受診した

私でした。

初めての受診は、名前を呼ばれ診察台に横になり・・・と、今までと何ら変わる事も無く半ば落胆しかけていましたが、最後が違いました!! 椅子に座るように促されると、マスクを取った先生が現在の状況とこれからの治療方針を紙に書いて説明してくれました。これだけの事が私にとっては大変な感動でした。また、こちらでは治療以上に歯の清潔に努めていました。最初の歯垢除去の痛さは忘れられず、スタッフの方をグーで殴りたい気分でした。二度とこんな思いはするものかと日々歯磨きに励んでいます。一通りの治療を終えた後、歯の状態は今までは考えられないほど落ち着きました。最近、もっと前にこの様な歯科医院に出会っていればという残念な気持ちと、もし今でも巡り合っていなかったらどうなっていたかと、ちょっとホッとした気持ちが入り混じっています。

深井歯科医院に通い始めて4年目、事ある毎にお世話になっています。正直言って三郷市は遠い。歯科医院が無ければ一生縁の無い土地だったと思います。電車が苦手な私は車で通っています。高速を使っても片道1時間以上、交通費が治療費よりも高く付く事もしばしば、仕事の帰りに行けるわけでもない。そんな所まで信じられない?と思う人も多いのではないのでしょうか。しかし治療が終わらない時、先生はいつも「遠くからで大変だけでもう1回来てくれるかな」と言ってくれます。遠いのを承知で勝手に来ている私に対してです。スタッフの方は、たとえ歯石が残っていようと「大体磨けていますよ」とおだててくれながら懸命に清潔にしてくれます。人から見れば馬鹿らしいと思うような通院でも、私にとってはそれ以上の価値があるのです。その価値がある限り、そして気力体力の続く限り勝手ながらお世話になりたいと思っています。